

HUG!! KANAZAWA

—金沢への“愛”を育む—

団体名：VIVID



ヴィヴィッド

【VIVIDについて】

専門学校金沢文化服装学院 2026年度 2年生8名による企画チームです。

普段は、マーチャンダイジングや販売、スタイリング等、特にファッションビジネスについて学習しています。昨年度の活動を引き継ぎながら、新たな視点とアイデアでプロジェクトの発展に取り組んでいます。



【現状の課題について】

金沢市 10代後半～30代の人口移動の傾向

金沢市は「進学で人が集まり、就職で人が出ていく」という特徴が顕著に表れています。

年齢階級	人口移動の傾向	主な要因・特徴
15-19歳	大幅な転入超過 (流入が多い)	市内に集積する大学などの高等教育機関への進学による流入が主な要因です。
20-24歳	大幅な転出超過 (流出が多い)	卒業に伴う東京圏などへの就職が主な要因です。男女共に転出が多く、特にこの年代の若年女性の転出が出生率にも影響していると指摘されています。
25-29歳	転出超過 (流出が多い)	20代前半に引き続き、就職や転職、結婚などを機に県外へ転出する傾向が続いています。
30-34歳	落ち着きを見せる	20代のような大規模な流出入は落ち着きますが、大きな転入超過(流入)には転じていません。
35-39歳	落ち着きを見せる	30代前半と同様の傾向で、就労環境や子育て環境に応じた緩やかな移動が見られます。

【未来共創計画について】

金沢市では、まちづくりの指針である金沢都市像「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢」の実現に向け、『未来共創計画』を策定し、5つの基本方針のもと、様々な施策を行っています。

「学生のまちへの愛着の醸成」に着目



基本方針③
共に学び、未来を創る人を育むまち
～人づくり～

(3)学都の強みを生かした次代の担い手育成

- ・ 学生のまちへの愛着醸成
- ・ 未来を担う若い世代の社会参画の促進
- ・ 高等教育機関との連携による人材の輩出と学術活動に資する基盤・施設整備など

【目的】

学校を超えた学生同士の交流



見て、触れて、体験できるインスタレーション作品



良い記憶（ポジティブな実体験） & 強い記憶



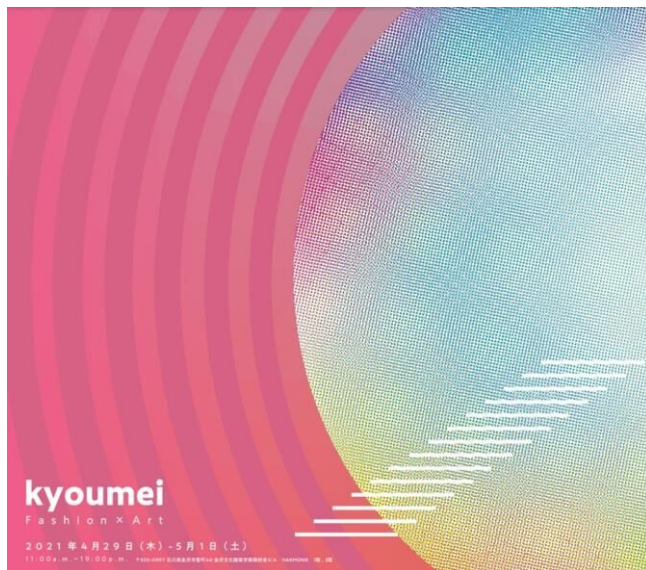
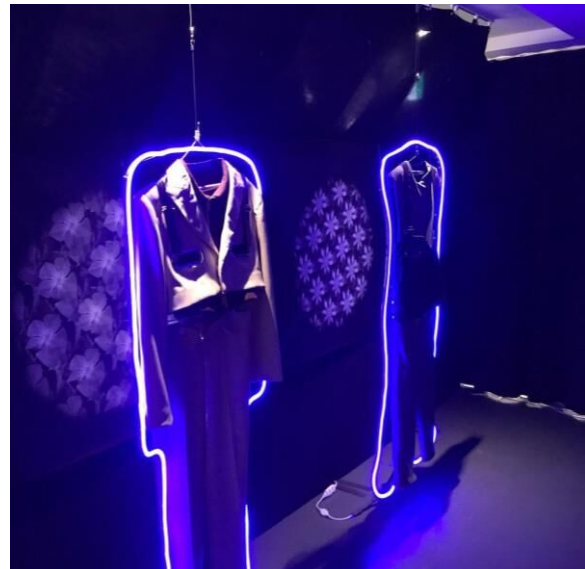
「学生のまちへの愛着の醸成」



若者が地元に残る/戻るきっかけと
一般の方々の金沢愛の醸成

【過去に先輩達が行った私たちのプロジェクトに近い活動】

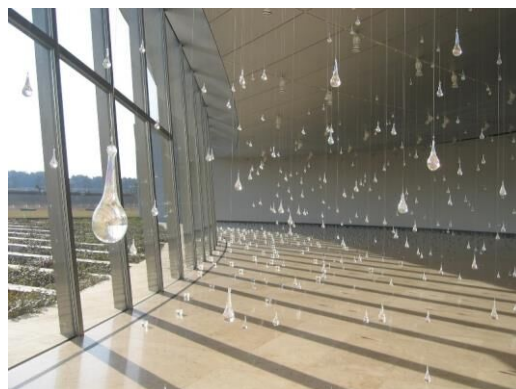
写真は2021/4/29(木)-5/1(土)の3日間、私達の先輩と金沢学院大生がHARMONIE1-2階で協働開催した『KYOUMEI(共鳴)』コロナ禍にも関わらず、400名超の方が来場し、大変賑わった。山野市長(当時)もお越し下さった。先輩方は県内に残った方、県外に行った方、様々だが、今でも関係は続いているようだ。



集めた500件の声をファッション×アート×デザインで 『あなたが伝えたい金沢』を作品化

VIVID×金沢で学ぶ学生

学生の視点で、金沢の魅力を新しいカタチで発信



金沢文化服装学院堅町校舎HARMONIEにて10/17(土)-11/3(祝)の間
展示・インスタレーションを行い、金沢の魅力を発信するとともに、学校の枠を超
えた連携を通して、
学生・地域双方の学びと交流を促進し、地域の未来の可能性を広げる

来場客数目標 2000人

インスタレーション(Installation)とは

展示空間全体をひとつの作品として構成し、鑑賞者がその「空間や体験」をまるごと味わう現代アートの手法。



インスタレーションの主な特徴

- 体験型のアート：鑑賞者が歩き回ったり、触れたりすることで初めて完成する作品。
- 空間との一体感：床、壁、天井、照明、音響、映像など、その場所にあるすべての要素が作品の一部に。

事前に集めた人々の声を参考に企画

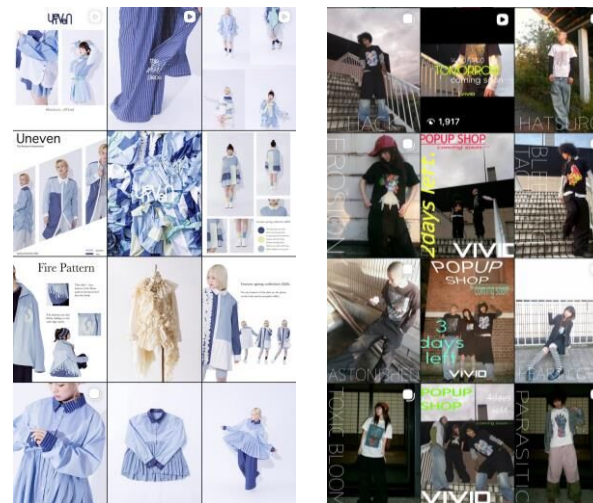
【プロモーションについて】

活動自体の認知度向上、協働参画者の募集、展示会当日の集客、作品の発想源となる「人々の声(500件以上)集め」を各所で実施。

①夏休み前に各校の学生団体等を訪問



②インスタグラムで募集・告知



③8/22(土)ファッションショー@新天地夏祭り



④9/19(土)-27(日)ワークショップ@金沢フォーラス



【発展性について】

《発信の継続》

インスタレーション制作過程・人々の声をまとめた動画を制作し、
12/9(水)-12/13(日)原宿物販にて動画の上映

《展示の展開》

HARMONIEで制作したインスタレーションを学まち
ギャラリーや今後の販売会(27.2月開催予定)で再展示

《地域との連携拡大》

地元企業・店舗との協働

《次年度への継承》

集まった声をアーカイブ化し、次年度以降の企画や
地域活動へ活用

【企画実施の事業収支予算について】

【収入の部】

科目	金額
委託料	¥100,000
合計	¥100,000

【支出の部】

科目	金額
材料費	¥85,000
交通費	¥5,000
通信運搬費	¥10,000
合計	¥100,000

HAG!! KANAZAWA

ー金沢への“愛”を育むー

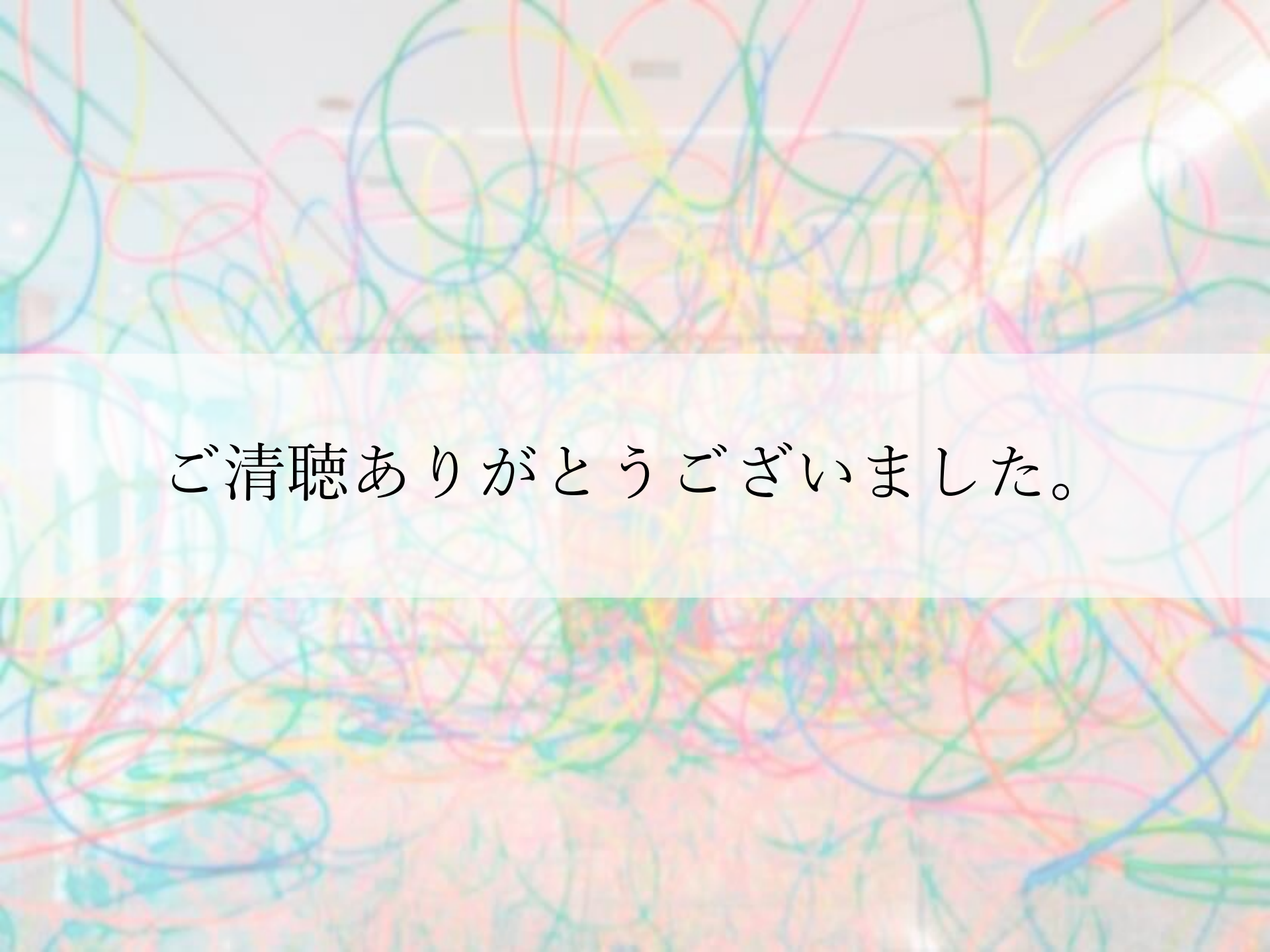
あなたが伝えたい金沢を表現する



あなたが伝えたい金沢を**集める**
あなたが伝えたい金沢を**広げる**

学生のまちへの愛着醸成

そして、未来の金沢を考えるきっかけづくりへ

The background of the image is a blurred photograph of a city street with cars and buildings. Overlaid on this background are numerous thin, colorful lines in shades of red, green, blue, and yellow. These lines are drawn in a chaotic, scribbled pattern, creating a sense of movement and complexity. A semi-transparent white horizontal band is positioned across the middle of the image, containing the Japanese text.

ご清聴ありがとうございました。